



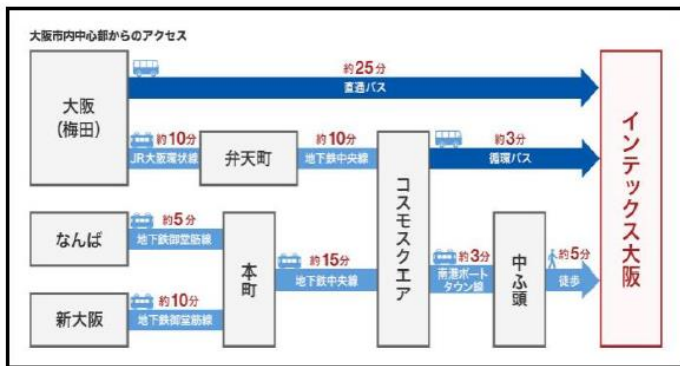
大阪の公立高校に関するお知らせ

公立高校進学フェア 2024 の開催

先日、公立高校進学フェア 2024 のリーフレットを配布しました。

昨年度は事前に申し込みが必要でしたが、今年度は「申し込み不要」「入場無料」で7月23日(日)に実施されます。

会場のインテックス大阪には、大阪府にある全ての公立高校・高等支援学校・支援学校・大阪公立大高専の先生方が来られ、各学校のブースに分かれてパンフレットを配布したり、学校の様子等をプレゼンしたりします。全ての公立高校が1つの会場に集まるのは進学フェアだけですから、積極的に参加してください。



大阪府の公立高校の色々な情報を知りたい人は…

WEBで“大阪府 咲くнаび”で検索すると、右のホームページがヒットします。

このHPには、公立高校の入試情報や各公立高校の特色等を調べることができます。

また、「やりたいクラブがあるか?」、「制服がある/ない」等で高校を検索することもできる便利なHPです。ぜひ、活用してみましょう。



オンライン出願の先行実施

大阪府の私立高校の多くがWEB出願システムを導入し、受験者の名前・住所等を入力した後に印刷して出願という形をとっていますが、公立高校でもオンライン出願が2校(夕陽丘・音楽科、だいせん聴覚支援校)で先行実施され、現中2生が受験する時には『全ての公立高校』でオンライン出願が始まる予定です。

ただ、このオンライン出願の説明会が12月に実施される予定ですので、詳しい事は未定です。

第3回英検(従来型)の活用について

公立高校の英語入試では、外部機関が認証した英語力判定テスト(英検, TOEFL iBT, IELTS)のスコアを活用できます。活用する場合、府教育庁が『読み替え率』を定め、それによる換算点と「実際の入試得点」を比較し、高い方の点数を受験者の得点とします。

■英検の場合：準1級・1級を持っている=読み替え率は100%、2級を持っている=80%

今年度の英検資格の活用スケジュールをまとめると、下のようになります。表の“○”は「資格の活用が可」を示し、それぞれの日付は『WEBサイトでの合否結果の閲覧日』です。

検定回	特別選抜(2月中旬)		一般選抜(3月中旬)	
	A日程	B日程	A日程	B日程
2022年度以前	○	○	○	○
2023年度	第1回	7/11→○	7/18→○	7/18→○
	第2回	11/14→○	11/21→○	11/21→○
	第3回	×	×	2/27→○

●府教育庁が編纂する英単語集『大阪版 中学校で学ぶ英単語集』について

令和6年(2024年)度の英語の入試問題は、『大阪版 中学校で学ぶ英単語集(令和4年6月改訂)』から出題されます。この単語集は、府教育庁のWEBサイトにも掲載されています。

今、高校生の兄弟が使っていた単語集とは内容が違うので、気を付けてください。

★第3回英検B日程について…ご注意ください。

上の表のスケジュールにあるように、第3回B日程を受験した場合、WEB上で合否結果を確認できるのは3月5日(火)ですが、公立高校・一般選抜の出願は「3月6日(水)午後2時」が締め切りです。

つまり、第3回英検B日程を受験した人が、「英検の合否結果を確認してから公立高校へ出願するなら、実際に出願できるのは「3月6日」の1日しかない、という事です。もし、『6日=最終出願の日』に体調を崩したり、出願へ向かう途中で事故等のアクシデントが起これば、“希望する高校に出願できない=受験ができない”という事が起こるかもしれません。英語の資格活用を考えている人は、12月までに資格を取得し、年明けは「自分が受験する高校の過去問を何度も解く」事に集中した方が、合格の可能性は確実にアップします。高校入学後も、英語の授業は続くのですから、資格の取得にこだわるのは気をつけましょう。